土佐日記

帰京 ― 品詞分解 ―

京（格助・帰着）に（格助・帰着）入りたち（タ四・用）て（接助・理由）うれし（形シク・終）。家（格助・帰着）に（格助・帰着）至り（ラ四・用）て（接助・単接）、門（格助・帰着）に（格助・帰着）入る（ラ四・体）に（接助・単接）、月（形ク・已）明かけれ（形ク・已）ば（接助・順理）、いと（副）よく（形ク・用）ありさま（形ク・用）見ゆ（ヤ下二・終）。聞き（カ四・用）し（過・体）より（格助・比基）も（係助・強意）まし（サ四・用）て（接助・単接）、言ふかひなく（形ク・用）ぞ（係助・強意（係））こぼれ破れ（ラ下二・用）たる（存・体（結））。家（格助・対象）に（格助・対象）預け（カ下二・用）たり（存・用）つる（完・体）人（格助・体修）の（格助・体修）心（係助・同類）も（係助・同類）、荒れ（ラ下二・用）たる（存・体）なり（断・用）けり（詠・終）。中垣（係助・強意（係））こそ（ラ四・已）預かれ（ラ四・已）る（完・体）なり（断・終）。あれ（ラ変・已（結））、一つ家（格助・体修）の（格助・体修）やうなれ（比・已）ば（接助・順理）、望み（マ四・用）て（接助・単接）、便りごと（格助・時間）に（格助・時間）物（係助・同類）も（係助・同類）絶え（ヤ下二・未）ず（打・用）得（ア下二・未）させ（使・用）たり（存・終）。今宵、かかる（連）こと（係助・強意）と（格助・引用）、声高に（形動ナリ・用）もの（係助・強意）も（係助・強意）言は（ハ四・未）せ（使・未）ず（打・終）。いと（副）つらく（形ク・用）見ゆれ（ヤ下二・已）ど（接助・逆確）、志（係助・区別）は（係助・区別）せ（サ変・未）む（意・終）と（格助・引用）す（サ変・終）。

さて（接）、池めい（カ四・用（イ音））て（接助・単接）くぼまり（ラ四・用）、水（カ四・已）漬け（カ四・已）る（存・体）所（ラ変・終）あり（ラ変・終）。ほとり（格助・場所）に（格助・場所）松（係助・同類）も（係助・同類）あり（ラ変・用）き（過・終）。五年（格助・体修）六年（格助・体修）の（格助・主格）うち（格助・時間）に（格助・時間）、千年（係助・疑問（係））や（係助・疑問（係））過ぎ（ガ上二・用）に（完・用）けむ（過推・体（結））、かたへ（係助・強意（係））ぞ（係助・強意（係））人々（ハ四・体（結））言ふ（ダ下二・未）。思ひ出で（ダ下二・未）たれ（存・已）ば（接助・順理）、交じれ（ラ四・已）る（存・体（結））。おほかた（格助・主格）の（格助・主格）、みな（副）荒れ（ラ下二・用）に（完・用）たれ（存・已）ば（接助・順理）、「あはれ。」（感）と（格助・引用）ぞ（係助・強意（係））人（格助・体修）が（格助・体修）うち（格助・場所）に（格助・場所）、こ（代）の（格助・体修）ぬ（打・体）こと（形ク・用）なく（形ク・用）、思ひ恋しき（形シク・体）家（格助・場所）にて（格助・場所）生まれ（ラ下二・用）し（過・体）女子（格助・主格）の（格助・主格）、もろともに（副）帰ら（ラ四・未）ね（打・已）ば（接助・順理）、いかが（副）は（係助・強意）悲しき（形シク・体）。船人（係助・同類）も（係助・同類）みな（副）、子（形シク・体）たかり（ラ四・用）て（接助・単接）、ののしる（ラ四・終）。うち（格助・時間）に（格助・時間）、悲しき（形シク・体）かかる（連）なほ（副）

に（格助・対象）　堪へ（ハ下二・未）　ず（打・用）　して、（接助・単接）　ひそかに（形動ナリ・用）　心　知れ（ラ四・已）　る（存・体）　人

と（格助・相手）　言へ（ハ四・已）　り（完・用）　ける（過・体）　歌、

生まれ（ラ下二・用）　し（過・体）　も（係助・同類）　帰ら（ラ四・未）　ぬ（打・体）　ものを（接助・逆確）　わ（代）　が（格助・体修）　宿

に（格助・場所）　小松　の（格助・主格）　ある（ラ変・体）　を（格助・対象）　見る（マ上一・体）　が（格助・体修）　悲しさ

と（格助・引用）　ぞ（係助・強意（係））　言へ（ハ四・已）　る（完・体（結））。　なほ（副）　飽か（カ四・未）　ず（打・用）　や（係助・疑問（係））

あら（補動・ラ変・未）　む（推・体（結））、　また、（副）　かく（副）　なむ。（係助・強意）

見（マ上一・用）　し（過・体）　人　の（格助・対象）　松　の（格助・比）　千年　に（格助・変化）　見（マ上一・未）

ましか（反仮・未）　ば（接助・順仮）　遠く（形ク・用）　悲しき（形シク・体）　別れ　せ（サ変・未）　まし（反仮・終）　や（係助・反語）

忘れがたく、（形ク・用）　口惜しき（形シク・体）　こと　多かれ（形ク・已）　ど、（接助・逆確）　え（副）　尽くさ（サ四・未）　ず。（打・終）

とまれ（副）　かうまれ、（副）　疾く（形ク・用）　破り（ラ四・用）　て（強・未）　む。（意・終）